

令和7年度 明治小学校の教育 グランドデザイン

<校 訓>

自 主 創 造

自 主

自ら主体的に思考・行動する

創 造

自分の考えをもとに
新たに創り出す

学校教育目標

自主・創造に富む、心豊かなたくましい子どもを育てる

め ざ す 子 ど も 像

め

明朗快活な子ども

い

一生懸命に
取り組む子ども

じ

自信を持つ子ども

1 学校運営の重点

(1)子どもたちの成長・安全安心・将来を最優先

- ・教育活動の目的を子どもたちの「成長・安全安心・将来」におく

(2)「子どもたちが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力」を育む教育活動を推進

- 「確かな学力」
基礎的な知識・技能を身につけ、自らが課題を見つけ、「探究・思考・表現」することを通して、他者と協働的に学び、自主的に「判断・行動」し、課題を解決する資質・能力を育む
- 「心豊かな人間性」
自らを律し、他者とともに協調し、人を思いやる心、生命や人権を尊重する心を育む
- 「健康や体力」
たくましく生きるため、何事にも一生懸命にねばり強く取り組むための健康・体力を育む
- 「自尊感情」
自分自身の良さに気づき、自分を大切に思う気持ちを高める

(3)地域とともに歩む「学校」

- ・保護者、地域の方々との連携を図り、地域の良さを学校運営に生かす
- ・地域の環境や地域の人材を学校教育活動に生かす
- ・地域の良さを感じて生きる子どもを育む

2 令和7年度の取組

(1)子どもたちの成長・安全安心・未来を最優先する

- ① 子どもの意欲の高揚やチャレンジする行動力の育成（ミホカヨの実践）
 ミ⇒認める 「ミホカヨ」の積み重ね
 ホ⇒ほめる ↓
 カ⇒（互いに）感謝する 子どもに意欲や行動力が生まれる
 ヨ⇒（ともに）喜び合う
 結果ではなく過程を、能力ではなく努力を認め、ほめる
- ② 体験活動の充実 話す機会・発表する機会の充実
- ③ きまりを守る学校生活 … きまりの柔軟な見直しと徹底
- ④ 基本的な生活習慣の確立
 （時刻や時間の順守、家庭学習、PC・スマホ・ゲーム機器等の使用をコントロールできる心の力 家庭への啓発）

(2)「子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力」を育む

- ① 思考・判断する力の育成（問い、自己選択、自己判断を促す指導）
- ② 校内の研究活動の活性化（主体的に研究に取り組む姿勢 自主創造）
- ③ 読書習慣や音読活動の定着化と活性化→読書タイムの取組 音読
～学校図書館・学級文庫の充実と有効活用～
- ④ 英語に対する親近感の醸成 ～楽しく英語を学ぶ環境～
指導者も英語を楽しむ姿勢 「Meiji Time」の充実
- ⑤ 言語活動の充実（意図的に設ける）
～自身で創造的に考えたことを、表現・意見交流する機会を大切に～
⇒ 学習活動・児童集会・委員会活動・学校行事の場を通して
- ⑥ 協働的な学び・個々の長所の発見・違いの認め合い⇒自己を見つめる
- ⑦ ねばり強く、最後までやりとげることへの積極的な評価

(3)地域とともに歩む「学校」を目指す

- ① 保護者・地域の方々とともに推進する教育活動
 - ・地域人材・地域施設の有効活用
 - ・学校・学年だより、学校ホームページのタイムリーな発信・内容充実
 - ・ビオトープの有効活用
 - ・家庭教育の実態に応じた寄り添いと働きかけ
- ② 学校内での教職員間の風通しの良さのさらなる向上
 - ・担任や一部教職員だけが問題を抱え込まない風土
課題への組織的な対応
 - ・教職員同士が情報交換・意見交流しやすい関係づくりの醸成
 - ・コンプライアンス意識の向上＝人権を尊重する意識の向上
身近な約束事やマナーの遵守
コンプライアンス ⇒ 人を大事にすること
- ③ PTA や地域の行事との連携